

平成29年松前町議会

第1回定例会

3月2日～8日

平成29年松前町議会第1回定例会は、3月2日に開会され8日に閉会しました。今回の議会では、町政執行方針と教育行政執行方針が示されたあと、松前町一般会計をはじめ、各会計の平成29年度予算や「松前町総合計画策定条例制定」など23件の議案が提出され、いずれも慎重審議の結果、原案どおり可決されました。

なお、一般質問の内容については、議会日より（6月発行）でお知らせします。

第1回定例会に提出された議案

件名	議決結果	議決月日
平成29年度松前町一般会計予算	原案可決	3月8日
平成29年度松前町国民健康保険特別会計予算	原案可決	3月8日
平成29年度松前町介護保険特別会計予算	原案可決	3月8日
平成29年度松前町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	3月8日
平成29年度松前町水道事業会計予算	原案可決	3月8日
平成29年度松前町病院事業会計予算	原案可決	3月8日
平成28年度松前町一般会計補正予算（第10回）	原案可決	3月3日
平成28年度松前町一般会計補正予算（第11回）	原案可決	3月3日
平成28年度松前町国民健康保険特別会計補正予算（第3回）	原案可決	3月3日
平成28年度松前町介護保険特別会計補正予算（第3回）	原案可決	3月3日
平成28年度松前町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）	原案可決	3月3日
平成28年度松前町水道事業会計補正予算（第3回）	原案可決	3月3日
平成28年度松前町病院事業会計補正予算（第3回）	原案可決	3月3日
松前町総合計画策定条例制定について	原案可決	3月8日
町税条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決	3月8日
松前町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	3月8日
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	3月8日
松前町総合計画審議会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	3月8日
松前町課設置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	3月8日
松前町個人情報保護条例及び松前町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	3月8日
松前町財政調整基金の支消について	原案可決	3月8日
議決の変更について	原案可決	3月8日

■専決処分報告された議案

専決処分報告について（平成28年度一般会計補正予算（第9回））	承認	3月3日
---------------------------------	----	------

■議会運営委員会委員長発議

議会の委任による町長の専決処分事項の指定について	原案可決	3月8日
--------------------------	------	------

平成29年度町政執行方針

平成28年4月3日に執行されました松前町長選挙におきまして、町民の皆様から「町政継続」のご支持をいただきました。この間、町民の皆様の安心、安全な生活を守っていく使命を担うことの責任の重さを痛感

しながら町政運営に向き合っている。「こころ豊かなまちづくりを町民とともに」を基本姿勢として、その実現のために取り組んでまいりました。町議会議員の皆様並びに町民の皆様の深いご理解とご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

我が国の経済状況は、内閣府が公表した1月の月例経済報告によると、「景気は、一部に改善の遅れもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。先行きの改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市

場の変動の影響に留意する必要があります。平成29年度の国の予算編成については、持続的な経済成長と一億総活躍社会の実現を掲げ、平成28年度第3次補正予算と合わせて、総合的かつ大胆な経済対策を講ずることとしており、本格的な事業展開を迎えた

地方創生についても、地方公共団体での先導的な取り組みを強力に推進する役割が期待されております。

松前町においても、人口減少や少子高齢化などの構造的課題に対処するため、国の取り組みと基調を合わせて、一億総活躍社会の実現と、松前町創生総合戦略に掲げる目標達成を目指し、全力で取り組む覚悟であります。

総合計画については、平成30年度から始まる次期総合計画の策定に向け、松前町創生総合戦略委員との意見交換や松前町総合計画審議会の答申を踏まえ、取り組みを進めてまいります。中長期的な観点から、地域の実情に応じ、自主性・主体性を最大限発揮し、「ここ豊かなまちづくりを町民とともに」を基本姿勢とした予算編成に配慮したところであります。

ここに、平成29年度の予算編成にあたり、主な施策の内容について、総合計画

に掲げる基本計画に沿って申し上げます。

歳出

力を合わせて産業をおこす豊かな町

水産業の振興

水産業 水産センターにおいてコンブ養殖、ナマコ放流やホヤ養殖試験のための種苗生産を推進するとともに、漁業者が主体的に実施している増養殖事業、さらに、漁港を利用した新たな増養殖事業の推進にも取り組んでまいります。

また、漁協の直接加工による付加価値販売や高鮮度出荷、荷捌施設の衛生改善対策にも支援してまいります。

さらには、3年間取り組んだ漁船漁業支援に代わり、磯根資源や一本釣漁業の生産の底上げを目指し、3トン未満の漁船階層に対して、老朽設備の更新や操業の効率化を図るため、機器類の

更新などに支援してまいります。

漁港整備 老朽漁港の機能保全計画の策定が整った漁港から、順次、整備改善が進められる予定であることから、今後も北海道などに整備要望を継続してまいります。

スルメ加工業 当町で最も雇用の多い産業であります。安定した原料の確保ができることを念願するとともに、引き続き消費拡大への支援やイカ残滓処理対策について、関係者と連携を図ってまいります。

また、水産加工業の経営改善及び経営の安定化に対する支援や外国人研修生の受け入れなど、労働力確保の方策について検討してまいります。

畜産業 優良繁殖牛購入補助事業の実施や伝染病に対する防疫思想を高揚させ、繁殖経営の安定につながるよう支援してまいります。

また、子牛価格が高値安定している現状を好機と捉えて、新規着業者を増やすために農業系の大学等と提携した中で、研修生の受け入れを積極的に実施するとともに、町営牧場の利活用と牛以外の事業展開についても調査研究を進めてまいります。

さらには、本年度から「新規就農」、「繁殖センター」、「既存農家所得向上」の3つをテーマとして調査し、繁殖センターの建設等に向けて取り組んでまいります。

畑作農業 安心、安全な低農薬野菜づくりに励む農家の指導や自家消費中心の営農者などに支援してまいります。

また、高床型水耕栽培による周年計画生産や、企業と提携しての薬草等の契約生産販売の実現に向けた調査をしてまいります。

観光の振興

本年、松前さくらまつりが第70回の節目を迎え、町民の皆様とともにお祝いし、ともに楽しめるよう、町をあげて支援してまいります。さらには、北海道新幹線開業2年目の恩恵を十分に享受できるように、観光振興の充実により滞在時間の延長を促進し、交流人口の増加と、町内における雇用の確保及び経済活動の活性化に努めてまいります。

また、各種イベントに積極的に参画し、これまで以上にグルメや観光のPRに努めてまいります。

松前温泉休養センター、松前藩屋敷、北前船記念公園総合管理施設「道の駅 北前船 松前」については、指定管理者において、利用者などの意見を取り入れながらサービスの向上に努めてまいります。これらの施設については、施設の修繕や設備の更新など、安全に配慮し、円滑な運営に一層努めてまいります。

商工業の振興

商工業 商工業者経営改善等支援補助金により、事業者の投資及び経営改善意欲の向上が図られていることから、引き続き実施するとともに、商工会の運営の基盤強化を図り、商工業の活性化を進めるため支援してまいります。

労働

松前町就職サポートセンターでは、求人情報の提供や就職相談を実施しており、今後も地元出身者が経営する企業の情報提供などを通じて、雇用先の確保に努めてまいります。

移住定住推進事業

短期滞在者を迎え入れるため準備を進めてきましたので、その対応に意を尽くし、本年度は東京、大阪等での移住事業のPRにも努めてまいります。なお、移住生活体験住宅の整備は、補正予算で対応してまいります。

**自然を愛する
美しい町**

生活環境の整備

ごみの減量化については、古紙類の集団回収等リサイクル運動の促進や資源ごみの分別意識の更なる向上を図り、町内会などの協力を得ながら、町民全体で取り組んでいけるよう、広報広聴活動を進めてまいります。また、各町内会等と連携し、クリーン作戦や花いっぱい運動、さらには、ごみの不法投棄防止対策に引き続き取り組んでまいります。

「桜の里」の充実

松前公園は、将来に向けて公園整備を進めるため、「松前公園整備計画(基本構想)」に基づく公園用地の拡充について、予定する用地の購入を行い、今後の方向性を検討してまいります。

また、公園管理にあたっては、桜の管理マニュアルに基づき、桜の保護、保存、

管理に努めてまいります。

施設整備では、西館地区の公衆トイレ浄化槽の改修を進めてまいります。なお、用地の購入及び浄化槽の改修工事は、補正予算で対応してまいります。

林業

公共建築物への地域材活用とともに、森林資源の循環利用による地域の森林整備の促進と林業・木材産業の活性化を図ってまいります。さらに、地域材の使用量に応じた建築費の一部助成事業につきましては、町民からの要望が増加していることから、継続して取り組んでまいります。

**若い力を育てる
明るい町**

子育て支援

松前っ子誕生祝金支給事業を引き続き実施するとともに、安心して子育てができるように、乳幼児から高校生までの医療費の無料化

を継続してまいります。

先人の遺産をだいにする文化のかおり高い町

道道松前港線の改良整備

歴史を生かすまちづくりの一環として取り組んでいる道道松前港線の改良整備については、唐津工区の延伸に向け、平成30年度までに松城小学校入口付近までの用地購入と物件補償を行い、引き続き道路工事を実施する計画で進められております。

町として、早期完成を目指し、歴まち商店街組合や各関係機関と連携しながら、北海道への要望活動を継続してまいります。

北前船寄港地日本遺産登

平成28年に設置された「北前船寄港地日本遺産登録推進協議会」において、当町を含む全国11自治体により、文化庁が実施する日本遺産登録認定の申請が代表自治体である山形県酒田市から

提出され、4月の結果発表に期待しているところであります。

**互いに仲良く
助け合う平和な町**

町立松前病院

人口の減少や高齢化が進み、近隣の大きな病院までの移動に時間を要するこの松前町において、将来にわたって持続できるように取り組んでまいります。

常勤医師の確保については、喫緊の課題であることから、最優先事項として取り組んでいるところであり、このたび北海道から自治医科大学を卒業された医師1名を1年間の期限付きで派遣を受けられることとなり、4月からは常勤医師5名の体制が整うこととなりました。

また、今後も常勤医師の確保に努めるとともに、近隣病院とも良好な関係を維持し、医療体制の確立を図ってまいります。

町として、町立松前病院を支援するため、平成28年度から4年間で総額1億2千8百万円の支援をしてまいります。これは、不採算

各種検診に対する支援

地区病院に位置づけられている町立松前病院に対し、地域で必要とされる医療を継続して提供できる体制を整えるための事業であり、期間を限定し、集中的に支援するものです。

予防接種事業

地方独立行政法人化への経営形態の見直しと改築は、引き続き中断させていただき、安定した運営体制が確立された後に検討してまいります。

介護保険

病院運営については、今後も病院長と連携し、地域医療の充実に向けて取り組んでまいります。

健康づくり事業

健康に関する正しい知識の普及や適切な保健指導に取り進むほか、町民の健康増進が図られ、発病が予防されるよう、がん対策や生活習慣病予防、重症化予防

の取り組みを推進してまいります。

高年齢者支援

胃がん等の予防のため、新たにヘリコバクターピロリ菌検査の無料化を図るほか、引き続き各種がん検診、脳ドック検診などへの助成を行い、疾病予防及び早期発見・早期治療に努めてまいります。

障がい者支援

乳幼児を含め、適切に実施できるよう取り組んでまいります。

国民健康保険事業

平成30年度から32年度までの次期松前町介護保険事業計画の策定に向けて取り組んでまいります。

後期高齢者医療制度

特に今回の計画策定においては、平成30年度からの第7次医療計画と同時改訂となることから、医療と介護の連携を図りながら、平成37年度目標の「地域包括ケアシステムの構築」を目指すことが、計画策定にあたっての重要課題であります。

新たな計画の策定にあたっては、関係者の意見を拝聴しながら、取り組んでまいります。

生活環境

「介護予防・日常生活総合支援事業」については、本年度からスタートしてまいります。

空家対策

これまで介護保険の予防給付で実施されておりまして、予防訪問介護・予防通所介護のサービスは、地域支援事業へ移行され、町の事業として実施してまいります。

街路灯

介護予防サービスを利用していただいた方へのサービス向上と高齢者の方々が住み慣れた地域で生活を継続できるように、介護予防や生活支援活動など、新しい総合支援事業の充実に取り組んでまいります。

障害がい者支援

「障害者総合支援法」に基づき、必要な障害者福祉サービスの提供や地域生活支援事業を実施してまいります。

医療が受けられる保険財政の運営に努めてまいります。

空家対策

高齢者の異変等を発見した際に、町、地域住民及び事業所、関係機関等が連携して、迅速に対応できる体制を構築することにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援してまいります。

健康づくり事業

持続可能な医療制度を構築するため、平成30年度からは、都道府県が財政運営の責任主体となる都道府県単位化が決定しております。

後期高齢者医療制度

この都道府県単位化の円滑な移行に向けて準備を進めていくとともに、引き続き特定健診・特定保健指導の推進や医療費の適正化、保険税収納率の向上に努めてまいります。

国民健康保険事業

「障害者総合支援法」に基づき、必要な障害者福祉サービスの提供や地域生活支援事業を実施してまいります。

また、各町内会が設置している街路灯のLED化については、本年度で完了する予定であります。

空家対策

放置された空家等が、町民の安心、安全な暮らしに悪影響を及ぼしていることに鑑み、「地域における安心安全なまちづくりと連携した空家対策の推進」を基本理念とする「松前町空家等対策計画」を策定し、除却費用補助等の具体的な支援対策を検討してまいります。

後期高齢者医療制度

今後も北海道後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、被保険者が安心して

障がい者支援

「障害者総合支援法」に基づき、必要な障害者福祉サービスの提供や地域生活支援事業を実施してまいります。

生活環境

地域での安心、安全に寄与するため、各町内会が維持管理する街路灯の電気料金に対して、本年度も補助をしてまいります。

交通安全対策

引き続き関係機関・関係団体と連携を密にしながら街頭啓発やパトライト作戦など、町民参加型の交通安全運動を展開し、交通安全に対する意識の高揚を図ってまいります。

公共交通

大漁くんバスが本格運行してから2年が経過し、平成27年10月から平成28年9月までの利用者数は6万人を超え、町内移動の利便性が図られていることから、引き続き持続的な運行に努めてまいります。本年度は、以前から要望があつた建石地区の「町営団地前バス停」に待合所を整備してまいります。

道路・河川・橋りょう

町道 町道原口線、町道江良上町11号線、町道大磯2号線など8路線の改良工事を予定しております。

河川 上川無名川、白神川の改良工事を予定しております。

ます。

橋りょう

昨年度に引き続き大沢橋の架け替えを進め、本年度中の完成を目指してまいります。

町道、河川などの改良工事は、地域の皆様及び関係機関との連携を密にし、事故の防止に万全を期してまいります。

地域高規格道路建設

平成28年11月に町内の19団体より整備促進の要請があつたことから、これらの団体とも連携し、松前半島道路建設促進期成会において、継続して国土交通省など関係機関に対し、要請活動を実施してまいります。

町営住宅

松前町公営住宅等長寿寿命計画に基づき、豊岡地区1棟4戸の建替えを補正予算で対応してまいります。

水道事業

安心・安全な水道水を安定的に供給することが最も重要であり、継続的に配水

管や機械設備の更新など各施設の整備と維持管理に取り組むとともに、より一層効果的・効率的な事業運営に努めてまいります。

館浜集会施設

用地測量と実施設計を行い、本年度中の完成を目指し、建設工事を補正予算で対応してまいります。

防災

現在、北海道から公表された新たな日本海沿岸の津波浸水想定に基づく「津波ハザードマップ」と、これまでに北海道が指定した土砂災害警戒区域に基づく「土砂災害ハザードマップ」を作成しています。完成後に町広報を通じて町民への周知を図るとともに、早い時期に各地域での説明会を開催します。

また、防災行政無線更新工事は、本年度から2カ年で実施する予定でありましたが、より良い財源を模索するため、1年延期すること

といたします。

歳入

町税

就業人口の減少により、総所得金額の増加が見込めず大変厳しい状況にあります。

また、収入未済額については、渡島・檜山地方税滞納整理機構と連携し、積極的に滞納処分を実施しながら、歳入の確保と収入未済額の圧縮に努めてまいります。

税外収入の収入未済額

債権管理条例や行政サービスを制限する条例の規定を適用し、歳入の確保と収入未済額の圧縮に努めてまいります。

国の経済は、緩やかな回復基調が続いているとされていますが、消費税率引上げ延期以降、個人消費の低下が見られることから、地方消費税交付金の減額を見込んでいます。また、歳入

の大宗を占める地方交付税については、国の総枠で2.2%の減額となっており、厳しい財政状況です。

このことにより、財政収支の均衡を図るため、財政調整基金を編入し、予算を編成したところでありま

町債の発行

基本的に地方交付税で元利償還金の多くが措置される、有利な過疎対策事業債を活用してまいります。

また、町債発行の数年後から元金償還が発生し、公債費が増嵩することを十分認識のうえ、推計を精査しながら将来に過度の負担がかからないよう留意してまいります。

ふるさと松前応援寄附金

全国の多くの自治体が、ふるさと納税を取り扱うホームページを活用し、寄附者の利便性を図りながら、ふるさと納税の受入額を増加させております。当町においても、さらな

る地域経済の活性化が図られるよう、このホームページを活用する方向で検討してまいります。

地方交付税の算定方法の見直しなど、今後の見直しは極めて不透明であります

が、国が進めている「地方創生」に取り組み、過疎・高齢化対策をはじめ、保健福祉施策の充実、社会資本の整備及び産業の振興など様々な行政課題に適切な対応をし、規律ある財政運営に意を尽くしますので、町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成29年度予算

一般会計

予算総額 48億5千4百50万円

歳入歳出予算の総額は48億5千4百50万円で、前年度対比1億6千4百50万円の増加となっています。

一般会計予算の詳細は、別冊「まちの予算書」をご覧ください。

国民健康保険特別会計

予算総額16億7千百万円

歳入歳出予算の総額は16億7千百万円で前年度対比1億5百万円の減少となっています。

歳入は、国民健康保険税、国庫支出金、前期高齢者交付金、道支支出金、共同事業入金などとなっています。歳出は、保険給付費、後期高齢者支援金、介護納付金、共同事業拠出金などを計上しています。

介護保険特別会計

保険事業勘定の予算総額 10億1千9百46万8千円

保険事業勘定では歳入歳出予算額10億1千9百46万8千円で前年度対比4千3百87万円の増加となっています。

歳入は、保険料、国庫支出金、道支支出金や、一般会

計などからの繰入金などとなっています。

歳出は、総務費、保険給付費、地域支援事業などを計上しています。

サービス事業勘定は、歳入歳出予算額1千3百5万6千円で前年度対比2百44万9千円の減少となっています。

歳入は、サービス収入、一般会計からの繰入金などとなっています。

歳出は、介護支援専門員の人件費などを計上しています。

後期高齢者医療特別会計

予算総額 1億9百46万4千円

歳入歳出予算の総額は1億9百46万4千円で前年度対比百8万4千円の減少となっています。

歳入は、後期高齢者医療保険料、一般会計からの繰入金などとなっています。

歳出は、保険料の徴収などに係る総務費、後期高齢者医療広域連合納付金など

を計上しています。

水道事業会計

収益的収入の予算総額 2億4百59万9千円

収益的収支勘定は、収入総額2億4百59万9千円で前年度対比4百64万9千円の減少となっています。

主な内容は、給水収益（水道料金など）、他会計補助金などです。

支出は、総額1億9千9百74万1千円で、前年度対比81万6千円の増加となっており、人件費、各施設修繕費などを計上しています。

資本的収支勘定は、収入総額1千8百58万3千円で前年度対比百64万2千円の減少となっています。主な内容は企業債の借入金、他会計負担金です。

支出は、総額1億6百41万9千円で、前年度対比6百85万8千円の減少となっており、配水管改良工事、企業債元金償還金などを計上しています。

なお、資本的収入額が資

本的支出額に対して不足する額8千7百83万6千円は、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんし、事業を実施します。

病院事業会計

収益的収入の予算総額 11億4千3百26万8千円

収益的収支勘定は収入総額11億4千3百26万8千円で、前年度対比7千90万1千円の減少となっています。

収益の根幹である入院・外来収益は、1日平均入院患者数75人、外来患者数196人と推計し、入院収益を5億5千6百58万8千円、外来収益を3億4千9百43万3千円と見込んでいます。

支出は、総額12億4千1万6千円で、前年度対比8千7百8万8千円の減少となっています。

主な内容は、医師及び看護師などの給与費、医薬品

診療材料費、施設管理業務の委託などの経費を計上しています。

当年度の予定純損失額は、1億86万7千円の見込みで、更なる収益の増加と費用の抑制に努力していきます。

なお、医業外収益の補助金は地方交付税が確定した段階で補正する予定です。

資本的収支勘定は、収入総額4千5百51万1千円で、前年度対比3千6百57万9千円の増加となっています。支出は、総額6千6百65万1千円で前年度対比4千7百34万1千円の増加となっています。



**平成28年度
補正予算**

専決処分
一般会計（第9回）
予算総額
53億9千7百86万8千円

既定の歳入歳出予算の総額に2百44万9千円を追加し、予算総額は53億9千7百86万8千円となりました。補正の内容は、平成28年12月に発生した白神寿の家の火災に伴う内装等復旧修繕で、緊急を要するため専決処分しました。

一般会計（第10回）
予算総額
53億9千6百18万3千円

既定の歳入歳出予算の総額から百68万5千円を減額し、予算総額は53億9千6百18万3千円となりました。補正の主な内容は、障害者自立支援扶助費、大沢橋改良実施設計委託料の減額などです。

一般会計（第11回）
予算総額
54億6千68万1千円

既定の歳入歳出予算の総額に6千4百49万8千円を追加し、予算総額は54億6千68万1千円となりました。補正の内容は、北前船記念公園総合管理施設パノラマ展望テラス等の整備です。

国民健康保険特別会計（第3回）
予算総額
17億1千2百34万4千円

既定の歳入歳出予算の総額から8千4百71万2千円を減額し、予算総額は、17億1千2百34万4千円となりました。補正の主な内容は、療養給付費、後期高齢者支援金などの減額です。

介護保険特別会計（第3回）
保険事業勘定の予算総額
10億8百88万9千円

保険事業勘定は既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2百27万5千円を減額し、予算総額は10億8百88万9千円となりました。補正の主な内容は、サービス事業勘定繰入金の減額などです。

後期高齢者医療特別会計（第2回）
予算総額
1億1千74万2千円

既定の歳入歳出予算の総額から8千4百71万2千円を減額し、予算総額は1千5百28万3千円となりました。

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ百34万5千円を増額し、予算総額は1億1千74万2千円となりました。補正の主な内容は、後期高齢者医療広域連合納付金

水道事業会計（第3回）
収益的収入の予算総額
1億9千9百67万7千円

収益的収支勘定の既定の収入の予算総額から9百57万1千円を減額し、1億9千9百67万7千円となり、支出では、7百64万6千円を減額し、総額1億9千46万9千円となりました。また、資本的収支勘定では、既定の収入予算総額に1千万円を追加し、総額3千22万5千円となり、支出では1千7万6千円を減額し、総額1億3百20万6千円となりました。

の減額などです。

病院事業会計（第3回）

収益的収入の予算総額
12億7千3百13万6千円

収益的収支勘定の収入で7千5万2千円を追加し、総額12億7千3百13万6千円になり、支出では、2千9百30万円を減額し、総額12億2千4百56万円となりました。

また、資本的収支勘定も年度末までの見込みにより、支出で百60万を減額し、総額1千9百76万2千円となりました。

条例の制定・改正など

条例の制定

松前町総合計画策定条例

地方自治法の改正により、総合計画の「基本構想」策定について、議会の議決を経る義務がなくなったことから、松前町独自で「基本構想」策定について、議会の議決を経ることにするための条例を制定しました。

条例の改正

町税条例等

地方税法などの一部改正により、関連する町税条例等の一部を改正しました。

主な改正の内容

① 個人町民税住宅ローン減税の対象期間の延長

住宅借入金等特別税額控除（住宅ローン減税）の適用期限を2年6カ月延長

② 法人町民税法人税割の税率の引き下げ時期の変更

消費税10%引き上げ時期の延期に伴い、法人町民税法人税割の税率の引き下げ時期の延期

③ 消費税10%引き上げ時における車体課税（軽自動車税）の見直し

自動車取得税（道税）を廃止し、自動車税及び軽自動車税にそれぞれ環境性能割を創設、現行の軽自動車税を軽自動車税種別割に変更

④ 軽自動車税グリーン化特例の1年延長

平成28年4月1日から平成29年3月31日までに新規

取得した四輪以上及び三輪の軽自動車（新車に限る）で、排出ガス性能及び燃費性能の優れた環境負荷の小さなものは、取得した日の属する年度の翌年度分（平成29年度分）の税率を軽減

⑤ 特定非営利活動促進法の一部を改正する法律の施行に伴う文言の整理

「仮認定特定非営利活動法人」を「特例認定特定非営利活動法人」に名称を変更

取得した四輪以上及び三輪の軽自動車（新車に限る）で、排出ガス性能及び燃費性能の優れた環境負荷の小さなものは、取得した日の属する年度の翌年度分（平成29年度分）の税率を軽減

取得した四輪以上及び三輪の軽自動車（新車に限る）で、排出ガス性能及び燃費性能の優れた環境負荷の小さなものは、取得した日の属する年度の翌年度分（平成29年度分）の税率を軽減

一部を改正する法律の施行に伴う文言の整理

「仮認定特定非営利活動法人」を「特例認定特定非営利活動法人」に名称を変更

道路法施行令の改正によつて、国道の占用料が改定されたので、町道の占用料においても国道の占用料に準ずるため、条例の一部を改正しました。

松前町道路占用料徴収条例

道路法施行令の改正によつて、国道の占用料が改定されたので、町道の占用料においても国道の占用料に準ずるため、条例の一部を改正しました。

特別職の職員で非常勤のものとの報酬及び費用弁償に関する条例

非常勤の特別職として、「顧問及び参与」、「認知症サポート医（専門医）」を加えるため条例の一部を改正しました。

松前町総合計画審議会条例

松前町総合計画審議会委員から町議会議員を削るため、条例の一部を改正しました。

松前町課設置条例

病院事業の地方独立行政法人化を含む経営形態のあり方等の懸案事項を調査、検討するために設置された「行政改革室」を平成29年4月1日付けで廃止するため、条例の一部を改正しました。

松前町個人情報保護条例

松前町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例

個人情報保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律第6条の規定が施行されることに伴い、字句の追加及び条ずれ対応するなど、関係条例を改正しました。

その他

松前町財政調整基金の支消

財産管理事業、地域振興事業、保健衛生事業などに充当するため、平成29年度において、1億円以内を支出（支出）することができるとなりました。

議決の変更

平成28年3月3日に議決された松前町過疎地域自立促進市町村計画の事業計画に、福祉バス購入事業を追加しました。